

2022年度 鳥取県内依存症関連研修会等開催状況一覧

■2022年度 鳥取県アルコール健康障害・薬物依存症・ギャンブル等依存症 支援拠点機関事業研修会

渡辺病院が鳥取県よりアルコール健康障害支援拠点、薬物依存症支援拠点、そしてギャンブル等依存症支援拠点機関（2020年7月より）として指定を受けており、この事業の一環として2021年度に以下の依存症研修会を企画および開催しました。

目的：県内での各種依存症治療および支援の質の向上と地域連携の強化

対象：依存症治療支援関係者（保健・医療・福祉・教育・更生保護など依存症関連問題に従事する者）

参加費：無料

○「家族の求める依存症支援」研修会

日時：2022年9月19日（月・祝） 参加者：34（40）名

会場：渡辺病院南館3階第1セミナー室（鳥取市渡辺病院南館3階第1セミナー室）

・オンライン：Zoom ※ハイブリッド開催

- ① ご挨拶～鳥取県依存症支援拠点機関の取組と家族支援の方向性 渡辺病院副院長 山下陽三氏
- ② 全国ギャンブル依存症家族の会 鳥取の活動から：ギャンブル依存症家族の会（ギャマノン米子の活動と合わせて）
- ③ 当事者家族の体験談・メッセージ：鳥取県断酒会 鳥取県断酒会家族 鳥取ダルク GA（ギャンブラーズ・アノニマス）鳥取
- ④ CRAFTを使ったコミュニケーション～家族向けテキストの活用 依存症支援拠点機関相談支援コーディネーターより
- ⑤ 意見交換会

○「動機づけ面接法の基本と現場での活用」研修会

日時：2022年11月12日（土）14：00～17：00 参加者：20（25）名

場所：倉吉病院アゼリアホール（倉吉市山根43）

・オンライン：Zoom ※ハイブリッド

講師：後藤 恵氏（市ヶ谷みぎわ心のクリニック院長 東京医科歯科大学精神行動医科学分野非常勤講師 都立松沢病院非常勤医師） ※リモートで講演

内容：依存症患者への動機づけ面接法の講義及び参加者からの質問への回答など

○「薬物依存症者への支援対策～回復支援施設の取組と医療・司法との連携」研修会

日時：2022年12月3日（土）14：00～17：00 参加者：31名

会場：国際ファミリープラザ 3 階 会議室 B（米子市）

オンライン：Zoom ハイブリッド開催

- ① 鳥取県薬物依存症支援拠点機関の治療実績と地域連携に向けて 山下 陽三 氏（依存症支援拠点機関 渡辺病院 副院長）
- ② ダルマ塾の開設と体験談（メッセージ） 鳥取ダルクスタッフより
- ③ 鳥取保護観察所での身元引受人会などの取組について 井田 高志 氏（鳥取保護観察所 統括保護観察官）
- ④ ナラノン(薬物問題家族や友人の集まり)津山の活動について：そら氏
- ⑤ 家族向けテキスト「幸せを取り戻しましょう」の活用 取県依存症支援拠点機関相談支援コーディネーターより
- ⑥ 意見交換会

○「依存症問題と小児期逆境体験について」研修会

日時：2023 年 1 月 28 日（土）14：00～17：00

参加者：66 名

会場：鳥取県東部医師会館 3 階 研修室

オンライン：Zoom ※ ハイブリッド開催。

- ① 開会の挨拶 行動依存問題ハンドブックの活用について
山下 陽三（依存症支援拠点機関 渡辺病院 副院長）
- ② 講演：「依存症問題と小児期逆境体験について」
講師：小林 桜児 氏（神奈川県立精神医療センター 副院長）※リモートで講演
- ③ 体験談：断酒会員・GA メンバーより
- ④ 質疑・意見交換

■支援拠点機関出前講座および研究報告

実施回数 ○ 回

- 「R4 年度 生活困窮者自立支援制度人材育成研修（都道府県研修）」

2022 年 7 月 29 日 参加者 14 名

主催：社会福祉協議会

- 「令和 4 年度 日本精神科医学会学術研修会 PSW 部門」 オンライン開催

2022 年 10 月 21 日 参加者：102 名

一般演題：「依存性疾患の理解と対応」

一般演題：「鳥取県アルコール健康障害支援拠点機関の取組」

シンポジウム：「依存性疾患に対する多職種連携」

- 「令和 4 年度 地域包括支援センター保健師支部会」

講演：「事例を通じた関係機関との連携の実際」

2022 年 11 月 16 日 参加者 18 名

主催：中部保健所 長寿社会課

■令和4年度 東部地区アディクション関係者ネットワーク研究会

地域の関係者（県、市町村、消防（救急搬送）、司法、医療、当事者グループ等）によるネットワーク研究会を開催し、依存症者やその家族等を支える体制の強化と関係機関同士の連携を図る。

主催：鳥取県立精神保健福祉センター

第1回：2022年6月24日（金） 14：00～16：00 オンライン 参加者 23名

<テーマ：全体会> 「各機関における依存症支援・対応の現状」情報交換会

(1) 情報共有

- ・参加機関名と担当者の自己紹介
- ・各機関における依存症支援・対応の現状について報告

(2) 質疑・意見交換

第2回：2022年9月16日（金） 14：00～16：00 オンライン 参加者 20名

<テーマ：アルコール>

(1) 報告①：体験発表

報告者：NPO法人鳥取県断酒会より

(2) 報告②：依存症支援拠点機関における取組

～事例検討を通して多職種連携を考える

報告者：社会医療法人明和会 渡辺病院

(3) 質疑・意見交換

第3回：2022年12月16日（金） 14：00～16：00 オンライン 参加者 23名

<テーマ：薬物>

(1) 報告①：「薬物乱用の現状と課題について」

報告者：鳥取県福祉保健部健康医療局医療・保険課

(2) 報告②：体験発表

報告者：特定非営利活動法人 鳥取ダルク

(3) 質疑・意見交換

第4回：2023年3月3日（金） 14：00～16：00 オンライン 参加者 20名

<テーマ：ギャンブル等>

(1) 報告①：「債務整理問題への取組について」

報告者：日本司法支援センター 法テラス鳥取法律事務所

(2) 報告②：体験発表

報告者：GA 鳥取グループ

(3) 質疑・意見交換

■2022（令和4）年度 かかりつけ医等依存症対応力向上研修会

2016年度より鳥取県では各地区医師会に事業委託し、依存症に対する医療等の支援体制の強化の一つとして、かかりつけ医等依存症（アルコール等）対応力向上研修事業を実施しており、依存症支援拠点機関が開催協力しています。

○鳥取県中部医師会

参加者：16名

日時：2022年10月31日（金）19：00～21：00

会場：鳥取県中部医師会館 1階 大会議室

場所：鳥取県中部医師会館

内容：事例検討会 ギャンブルやゲームなどの行動依存問題の相談支援と治療について

事例1：「鳥取県依存症支援拠点機関での取組と行動依存問題ハンドブックの活用」

渡辺病院 副院長 山下陽三 先生

事例2：「NPO法人 こども未来ネットワークの取組について」

インターネット教育推進委員 竺原 晶子

事例3：「相談事例から見るゲーム障害関連相談の現状と課題」

鳥取県立精神保健福祉センター 原田 豊 先生

事例4：「インターネット使用障害のために学習、生活リズムに支障をきたした中学生」

社会医療法人 仁厚会 倉吉病院院長 兼子幸一 先生

体験談：全国ギャンブル依存症家族の会 鳥取より

○鳥取県等東部医師会

参加者：30名

日時：2023年1月13日（金）19：00～21：00

場所：鳥取県東部医師会館

内容：事例検討会 ギャンブルやゲームなどの行動依存問題の相談支援と治療について

「鳥取県依存症支援拠点機関での取り組みと行動依存問題ハンドブックの活用について」

渡辺病院 相談支援コーディネーター（作業療法士） 角道 倫宏氏

「事例から見るゲーム障害関連相談の現状と課題」

鳥取県立精神保健福祉センター 所長 原田 豊氏

「小児科での家族からのゲーム問題等の相談事例を通して」

鳥取市立病院小児科 診療局長 長石 純一氏

「精神科医療機関における行動依存の治療事例について」

渡辺病院 副院長 久保 なな氏

体験談：全国ギャンブル依存症家族の会 鳥取より

・意見交換

○鳥取県西部医師会

参加者 28名

日時：2023年3月10日（金） 19：00～21：00

場所：鳥取県西部医師会館

内容：事例検討会 ギャンブルやゲームなどの行動依存問題の相談支援と治療について

「鳥取県依存症支援拠点機関での取り組みと行動依存問題ハンドブックの活用について」

渡辺病院副院長 山下陽三氏

「鳥取県内におけるゲーム・メディアについての相談対応実態調査結果より」

鳥取県自閉症協会専門部会 中谷 啓太氏

「総合病院児童精神科での行動依存への相談と治療について」

鳥取大学医学部附属病院 精神科 大立 博昭氏

「専門医療機関でのギャンブル等の依存症への相談と治療について」

米子病院 森 拓氏

体験談：全国ギャンブル依存症家族の会 鳥取より